

V. 診療報酬体系の見直し

- 診療報酬改定に係る基本的な医療政策の審議は社会保障審議会の医療保険部会及び医療部会にゆだねるといふ、「中医協の在り方に関する有識者会議」の報告を踏まえ、診療報酬体系に関し、①医療技術の適正な評価、②医療機関のコストや機能等を適切に反映した総合的な評価、③患者の視点の重視等の基本的な考え方に立って、国民に分かりやすい体系とすることについて、当部会においても議論を深める必要がある。

VI-V. 今後の進め方

- 当審議会としても、今後、厚生労働省が秋にも提示する予定の医療制度改革の試案を受けて、引き続き、精力的な議論を行っていくこととする。
- なお、医療制度改革に係る各種審議会(社会保障審議会医療部会、社会保障審議会介護給付費分科会、中央社会保険医療協議会、厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会等)の審議動向を踏まえた一体的な改革の検討が極めて重要であり、そのような機会を設けるべきである。

社会保障審議会医療保険部会の開催経緯

- 第 1 回 (平成15年 7月16日)
・「基本方針」、基礎的資料の説明
・フリートーキング①
- 第 2 回 (平成15年10月 6日)
・フリートーキング②
- 第 3 回 (平成15年11月10日)
・受療動向や生活習慣病の現状等の説明
・高齢者医療の在り方について意見交換
- 第 4 回 (平成15年12月 3日)
・都道府県単位で保険者を再編・統合する意義、考え方について説明、意見交換
・医療提供、健康増進、介護等における都道府県の役割を踏まえた地域での取組について意見交換①
- 第 5 回 (平成16年 2月 9日)
・国保、政管健保、組合健保の再編・統合のイメージについて説明、意見交換
・地域での取組について意見交換②
- 第 6 回 (平成16年 3月22日)
・老人保健制度及び退職者医療制度の説明
・高齢者医療制度の論点案の提示
- 第 7 回 (平成16年 5月13日)
・高齢者医療制度（特に、基本的な考え方、保険料・社会連帯的な保険料、医療費適正化）について意見交換
- 第 8 回 (平成16年 6月23日)
・新たな高齢者医療制度（特に、保険者、財政方式、心身の状況にふさわしいサービスのあり方）について意見交換
- 第 9 回 (平成16年 7月28日)
・これまでの審議の整理（論点整理メモ）
- 第10回 (平成16年10月22日)
・今後の議論の進め方について
・三位一体改革の動向について
・医療費適正化について
- 第11回 (平成16年11月30日)
・三位一体改革・国保関係の経過報告
・いわゆる「混合診療」の問題について
・介護保険制度改革の検討状況について

- 第12回（平成17年 1月26日）
- ・三位一体改革・国保関係の経過報告
 - ・保険者の再編・統合（政管健保）
 - ・いわゆる「混合診療」の問題について
- 第13回（平成17年 3月 4日）
- ・保険者の再編・統合（政管健保）
 - ・第6回社会保障の在り方に関する懇談会「医療制度改革について」の報告
- 第14回（平成17年 4月20日）
- ・保険者の再編・統合（政管健保・健保組合）
 - ・第7回社会保障の在り方に関する懇談会「医療制度改革について」の報告
- 第15回（平成17年 5月25日）
- ・今後の議論の進め方について
 - ・高齢者医療制度について（全体の論点整理、後期高齢者医療制度）
 - ・中医協の在り方の見直しについて
- 第16回（平成17年 7月 7日）
- ・高齢者医療制度（前期高齢者医療制度、後期高齢者医療制度（続き）、患者負担等）
 - ・国保の再編の進め方
- 第17回（平成17年 7月29日）
- ・高齢者医療制度（全体）
 - ・保険給付のあり方
 - ・医療費適正化計画
 - ・保健事業
- 第18回（平成17年 8月10日）
- ・医療保険制度体系に関するこれまでの議論の整理

《今後の予定》

8～9月 ・医療保険制度体系に関するこれまでの議論の整理

※ 秋 厚生労働省試案（たたき台）を経て、年内に政府・与党の成案を得る